



聖日礼拝プログラム

今週のみことは

司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師

讃美 主の祈り	イ143	信仰によりて(★)	—	同
讃美 交祈報 聖書 説教 献金 頌祝	新357	目には見えねども(★)	—	同
	詩篇	129:1~8	—	同
	祈禱	(コメントと祈り)	司会者	司会者
	報告		司会者	司会者
	聖書	創世記13:1~18	司会者	司会者
	説教	「目を上げて見よ」	渡邊貞雄師	渡邊貞雄師
	献金	新340 救い主イエスと(★)	福田紀子姉	福田紀子姉
	頌祝	新63 父、御子、御霊の	(起立)	一同
	祈禱			

★印 = 全節朗読

〒515-0044 三重県松阪市久保町1445-7 COG 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

「さあ、目を上げて、あなたがい
 るその場所から北、南、東、西を
 見渡しなさい。わたしは…あなた
 の子孫に永久に与えるからだ。」
 創世記一三・一四、一五



2020年6月14日 VOL. 43-24 No. 2276

URL <http://matukyo.com/>
 Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 今年も梅雨の時期を迎えました。今日も新型コロナウイルスの影響のあるなかであって、暫定的なプログラムでの聖日礼拝となります。
- ▼ 現在は自粛解除に向かっていますが、余り油断せずに、引き続きウイルス対策に、心を用いさせていただきます。
- ▼ 来聖日は「父の日」を覚えての聖日礼拝です。聖書=創世記14:1~24、主題=「ロトの救出」中心

聖句=創世記14:19となります。

- ▼ 7月からは「教会奉仕者表」のもと、集会を進める予定をしております。奉仕者表は、6月28日(日)に配布を考えております。
- ▼ 今週水曜の祈禱会と、土曜の清掃奉仕は予定通りです。ご協力を!



にれ はみ

2020年6月7日
聖日礼拝
創世記12:1~9
「祝福の源となる」
説教 渡邊貞雄師



コロナウイルスで、この機会に田舎に移住を決めたという話を耳にします。アブラハムの生涯にも、そのような人生の大きな決断と出発がありました。

I、祝福の生涯

この箇所には「祝福」の語が多くある。神からの三つの祝福を見てみよう。

- ①彼を大いなる国民とする(2a)。「国民」とは、民族、国、民全体などを意味し、彼を通して一つの国民(国家)が造られるとの神のお約束。この時、サラには子がなく(11:30)、それでも神は祝福すると約束された。
- ②彼を祝福し祝福の源とする(3a)。彼を通し他人も祝福すると語られた。
- ③彼によりすべての民族が祝福される(3b)。彼の子孫から救い主が生まれ、世界の民の救いが成就する。アブラム(父は高い)は、アブラハム(多くの国民の父)に改名される(17:)。

II、築壇の生涯

彼らはカナンのに到着し、そこに築壇し礼拝した(6、7)。更に移動しそこでも築壇した(8)。13章では初めの築壇の処に戻り神を仰いだ(8)。ロトとのトラブルに際しても築壇して

いる(18)。このようにアブラハムは、困難や苦しみの都度、感謝と信頼をもって神の御前に膝を折ったのです。

私たちも本気でこのような人生を構築していきましょう。「祝福」とは、「跪く」の意味で、元来は人が神の前に跪き神を誉め讃える姿を現していません(2、3)。

III、信仰の生涯

祝福される条件は何か。「そうすれば」(2)の前に示されている(1)。

①先ず出る(離れる)こと。ユーフラテス川の繁栄した町カルデアの、故郷ウルを出ることでした。そこは月を神と礼拝する、偶像の中心地、親戚や友人も多くいる慣れ親しんだ町でした。信仰の生涯とは必要ならば、彼のように一線を引くことも大切です。

②二つ目は「行きなさい」の命令。行けとだけ語られて、行先も知らずに出発しました(ヘブル11:8)。彼は理論ではなく、導かれる神を信じてスタートしたのです。

あなたは「祝福の源(基)」となると約束された主に信頼して、お従いしてまいりましょう。